



2023年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年3月14日

上場会社名 REVOLUTION

上場取引所 東

コード番号 8894 URL <https://revolution.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) ジョン・フー

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 津野 浩志

TEL 083-229-8894

四半期報告書提出予定日 2023年3月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年10月期第1四半期の連結業績(2022年11月1日～2023年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第1四半期	117	33.8	116		116		117	
2022年10月期第1四半期	177	46.3	59		53		54	

(注) 包括利益 2023年10月期第1四半期 97百万円 (%) 2022年10月期第1四半期 61百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第1四半期	0.29	
2022年10月期第1四半期	0.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年10月期第1四半期	2,946	1,579	53.6	3.95
2022年10月期	3,598	1,677	46.6	4.19

(参考) 自己資本 2023年10月期第1四半期 1,579百万円 2022年10月期 1,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期		0.00		0.00	0.00
2023年10月期					
2023年10月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年10月期の連結業績予想(2022年11月1日～2023年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	480	13.7	29		40		36		0.09
通期	2,452	21.0	259		277		273		0.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年10月期1Q	400,000,510 株	2022年10月期	400,000,510 株
期末自己株式数	2023年10月期1Q	4,301 株	2022年10月期	4,301 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年10月期1Q	399,996,209 株	2022年10月期1Q	399,996,335 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関して感染症法上の位置づけを見直すことが政府より発表され、今後の経済活動の水準引き上げが進みつつあります。しかしながら、ロシア・ウクライナによる紛争が継続していることや原油価格が依然として高い水準にあること等により原材料や光熱費が高騰し、国内における経済状況は非常に厳しくなっており引き続き不透明な状況が継続しております。

当社グループに係る不動産業界及び投資業界においても、国内景気と同様、先行きは不透明な状況です。

このような状況下、不動産事業においては、ビジネスモデルの転換を進めつつ、物件仕入れ等に注力しました。投資事業においては、保有する上場会社社債の転換及び市場での売却を進めるとともに、投資先の検討を進めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は1億1千7百万円（前年同四半期比33.8%減）、営業損失は1億1千6百万円（前年同四半期は営業損失5千9百万円）、経常損失は1億1千6百万円（前年同四半期は経常損失5千3百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億1千7百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5千4百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 不動産事業

仕入れた物件の売却や中古住宅の仲介案件を中心に契約、引き渡しを進め、物件の管理や営繕工事、家賃収入等の賃貸事業に注力いたしました。また、物件の仕入れについて関東、関西地域を中心に検討を続けております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億9百万円（前年同四半期比33.6%減）、営業損失は1千8百万円（前年同四半期は営業利益2千1百万円）となりました。

② 投資事業

当第1四半期連結累計期間までの投資実績は、7社9件です。引受先株式の売却について、市場の動向を鑑みながら進めております。また、投資運用業、投資助言代理業開始に向け、関東財務局に対して申請手続きを提出し、質疑応答を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7百万円（前年同四半期比36.7%減）、営業損失は6百万円（前年同四半期は営業損失5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は28億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億4千万円減少しました。現金及び預金の減少6億1千万円、営業投資有価証券の減少2千6百万円が主な要因であります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は1億2百万円となり、前連結会計年度末に比べて1千1百万円減少しました。敷金及び保証金の減少2千3百万円が主な要因であります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は12億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億6千8百万円減少しました。その他の減少9千9百万円、借入有価証券の減少2千5百万円、預り金の減少1千9百万円が主な要因であります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億8千5百万円減少しました。長期借入金の減少4億円が主な要因であります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は15億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千7百万円減少しました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は29億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億5千1百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年12月15日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,176,837	565,897
営業未収入金	19,905	11,650
営業投資有価証券	494,695	468,229
商品	523	493
販売用不動産	1,692,925	1,683,241
未成工事支出金	7,057	7,400
その他	93,751	108,372
貸倒引当金	△1,138	△1,221
流動資産合計	3,484,558	2,844,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,691	29,572
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	5,578	5,020
有形固定資産合計	22,269	34,592
無形固定資産		
ソフトウェア	4,250	4,115
その他	4,265	4,265
無形固定資産合計	8,516	8,381
投資その他の資産		
投資有価証券	6,750	7,236
出資金	950	950
破産更生債権等	3,235	3,192
敷金及び保証金	74,393	50,691
その他	760	720
貸倒引当金	△3,235	△3,192
投資その他の資産合計	82,853	59,597
固定資産合計	113,639	102,571
資産合計	3,598,198	2,946,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	28,174	10,244
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払金	1,909	387
未払法人税等	625	303
借入有価証券	124,402	99,270
預り金	130,707	111,024
賞与引当金	7,170	3,550
前受収益	21,840	20,292
その他	133,785	34,765
流動負債合計	1,448,614	1,279,836
固定負債		
長期借入金	400,000	-
退職給付に係る負債	19,703	20,904
長期預り敷金保証金	30,499	30,907
その他	22,275	35,362
固定負債合計	472,478	87,173
負債合計	1,921,092	1,367,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,511,355	1,511,355
利益剰余金	47,616	△69,734
自己株式	△1,972	△1,972
株主資本合計	1,656,999	1,539,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,106	39,976
その他の包括利益累計額合計	20,106	39,976
純資産合計	1,677,105	1,579,625
負債純資産合計	3,598,198	2,946,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年11月1日 至2022年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年11月1日 至2023年1月31日)
売上高	177,405	117,446
売上原価	91,545	70,309
売上総利益	85,859	47,137
販売費及び一般管理費	144,938	163,755
営業損失(△)	△59,079	△116,617
営業外収益		
受取利息	-	40
貸倒引当金戻入額	146	42
業務受託収入	30,000	15,000
その他	628	1,925
営業外収益合計	30,774	17,008
営業外費用		
支払利息	1,068	5,225
業務受託費用	22,467	10,921
株式交付費償却	1,323	-
その他	731	343
営業外費用合計	25,591	16,490
経常損失(△)	△53,896	△116,100
特別利益		
固定資産売却益	-	10
特別利益合計	-	10
特別損失		
店舗閉鎖損失	-	299
特別損失合計	-	299
税金等調整前四半期純損失(△)	△53,896	△116,389
法人税、住民税及び事業税	123	303
法人税等調整額	-	658
法人税等合計	123	961
四半期純損失(△)	△54,019	△117,350
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△54,019	△117,350

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)
四半期純損失(△)	△54,019	△117,350
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,176	19,870
その他の包括利益合計	△7,176	19,870
四半期包括利益	△61,195	△97,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61,195	△97,480
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年11月1日 至 2022年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産事業	投資事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	87,456	-	87,456	-	87,456
その他の収益(注) 3	77,740	12,208	89,949	-	89,949
外部顧客への売上高	165,196	12,208	177,405	-	177,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	165,196	12,208	177,405	-	177,405
セグメント利益又は損失 (△)	21,904	△5,776	16,127	△75,206	△59,079

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△75,206千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく不動産賃貸収入、及び、「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)に基づく金融商品に係る取引であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産事業	投資事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	70,559	-	70,559	-	70,559
その他の収益(注) 3	39,154	7,733	46,887	-	46,887
外部顧客への売上高	109,713	7,733	117,446	-	117,446
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	109,713	7,733	117,446	-	117,446
セグメント損失(△)	△18,618	△6,084	△24,702	△91,915	△116,617

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額△91,915千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく不動産賃貸収入、及び、「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)に基づく金融商品に係る取引であります。